

JA サービス ID 利用規定 新旧対照表

改正後	改正前
<u>(2026 年 7 月 28 日実施)</u> JA サービス ID 利用規定（以下、「本規定」といいます。）は、JA バンクが提供する JA サービス ID を利用した API 連携サービス（第 1 条に定義されます。）をご利用いただく際の取扱いにつき定めるものです。 <u>1 定義</u> <u>(1) JA バンク</u> JA（農協）・JA 信農連・農林中央金庫により構成された、実質的に<u>二</u>つの金融機関として機能するグループの名称を指します。 以下の条文中の「JA バンク」とは、お客様と直接お取引しており、かつお客様に対し JA サービス ID を発行している法人である JA（農協）または JA 信農連を指します。 <u>(2) JA サービス ID</u> JA バンクは、JA バンクのキャッシュカード（代理人カードなど JA バンク所定のキャッシュカードを除きます。）を保有するお客様を対象に、「JA サービス ID」を活用してインターネットによる各種 API 連携サービスを提供いたします。「JA サービス ID」とは、JA バンクが提供するインターネットによる各種 API 連携サービスを利用するための ID です。 <u>(3) API</u> <u>(4) 接続事業者</u> JA バンクが提供する API を介してお客様に様々なサービスを提供する事業者の総称です。外部事業者の場合のほか、JA バンク自身が接続事業者となることがあります。 <u>(5) API 連携サービス</u>	<u>(2022 年 11 月 29 日実施)</u> JA サービス ID 利用規定（以下「本規定」といいます。）は、JA バンクが提供する JA サービス ID を利用した API 連携サービス（第 1 条に定義されます。）をご利用いただく際の取扱いにつき定めるものです。 <u>第 1 条（定義）</u> <u>(1) JA バンク</u> JA（農協）・JA 親王連・農林中央金庫により構成された、実質的に一つの金融機関として機能するグループの名称を指します。 以下の条文中の「JA バンク」とは、お客様と直接お取引しており、かつお客様<u>さま</u>に対し JA サービス ID を発行している法人である JA（農協）または JA 信農連を指します。 <u>(2) JA サービス ID</u> JA バンクは、JA バンクのキャッシュカード（代理人カードなど JA バンク所定のキャッシュカードを除く、井<u>下同様</u>）を保有するお客様<u>さま</u>を対象に、「JA サービス ID」を活用してインターネットによる各種 API 連携サービスを提供いたします。「JA サービス ID」とは、JA バンクが提供するインターネットによる各種 API 連携サービスを利用するための ID です。 <u>(3) API</u> <u>(4) 接続事業者</u> JA バンクが提供する API を介してお客様<u>さま</u>に様々なサービスを提供する事業者の総称です。外部事業者の場合のほか、JA バンク自身が接続事業者となることがあります。 <u>(5) API 連携サービス</u>

改正後	改正前
本規定の API 連携サービス（以下、「本サービス」といいます。）とは、JA サービス ID をお持ちのお客様が、JA バンクが提供する API を介して接続事業者が提供するサービスとお客様の情報を連携させることが可能になるサービスのことをいいます。 2__利用対象者 3__利用手数料 4__本サービスの利用 (1)__利用開始 (2)__本人確認 前項の利用登録完了後は、接続事業者が提供するサービスを経由し連携された認証情報をもって本人確認を行うこととし、JA バンクは当該本人確認をもって、お客様の情報を接続事業者が提供するサービスと連携することについて、お客様の指示があったものとみなします。 (3)__免責 (1)、(2)の方法による本人確認を行ったうえで取引をした場合、接続事業者経由で連携されたサービスの認証情報につき不正使用その他の事故があっても JA バンクは当該取引を有効なものとして取り扱うものとし、万一これによってお客様に損害が生じた場合でも、JA バンクの責めに帰すべき事由がある場合を除き、JA バンクは責任を負いません。 (4)__管理 サービスの認証情報の管理は、お客様の責任で行っていただくものとし、当該認証情報が万一紛失・盗難された場合、JA バンクは責任を負いません。 (5)__セキュリティレベル	本規定の API 連携サービス（以下「本サービス」といいます。）とは、JA サービス ID をお持ちのお客さまが、JA バンクが提供する API を介して接続事業者が提供するサービスとお客様の情報を連携させることが可能になるサービスのことをいいます。 <u>第 2 条</u> (利用対象者) <u>第 3 条</u> (利用手数料) <u>第 4 条</u> (本サービスの利用) <u>(1)</u> 利用開始 <u>(2)</u> 本人確認 前項の利用登録完了後は、接続事業者が提供するサービスを経由し連携された認証情報をもって本人確認を行うこととし、JA バンクは当該本人確認をもって、お客さまの情報を接続事業者が提供するサービスと連携することについて、お客さまの指示があったものとみなします。 <u>(3)</u> 免責 (1)、(2)の方法による本人確認を行ったうえで取引をした場合、接続事業者経由で連携されたサービスの認証情報につき不正使用その他の事故があっても JA バンクは当該取引を有効なものとして取り扱うものとし、万一これによってお客さまに損害が生じた場合でも、JA バンクの責めに帰すべき事由がある場合を除き、JA バンクは責任を負いません。 <u>(4)</u> 管理 サービスの認証情報の管理は、お客さまの責任で行っていただくものとし、当該認証情報が万一紛失・盗難された場合、JA バンクは責任を負いません。 <u>(5)</u> セキュリティレベル

改正後	改正前
お客様が接続事業者のサービス画面経由で本サービスをご利用いただく場合、当該接続事業者のセキュリティレベルでのご利用となることを了承するものとします。 <u>(6)</u> 情報開示 本サービスの利用にあたり、以下の各号に該当する事象が発生した場合は、JA バンクは、接続事業者と連携して情報収集にあたるため、必要に応じ、口座情報およびその他のお客様^①の情報を接続事業者に対し開示することができるものとします。 <u>a</u> お客様^①の情報が流出・漏えいした場合、またはそのおそれがある場合 <u>b</u> 不正利用が発生した場合、またはそのおそれがある場合 <u>(7)</u> 各種リスク 本サービスの利用に伴い、以下に該当する事象によってお客様^①に損害が生じるリスクがあります。お客様^①はかかるリスクを十分に理解し、同意したうえで、本サービスを利用するものとします。 <u>a</u> 接続事業者が提供するサービスの利用に必要な認証情報等が流出、漏洩もしくは偽造され、接続事業者もしくは JA バンクのシステムが不正にアクセスされ、または接続事業者のシステム障害等により、お客様^①の情報の流出等が生じる場合 <u>b</u> 接続事業者の責めに帰すべき事由（内部役職員の不正行為、システム管理の不備、利用者保護態勢の不備等を含みますが、これらに限られません。）により接続事業者のサービス機能停止やお客様^①情報の流出等が生じる場合 <u>5</u> お客様^①による本サービスの変更・取止め	お客さまが接続事業者のサービス画面経由で本サービスをご利用いただく場合、当該接続事業者のセキュリティレベルでのご利用となることを了承するものとします。 <u>(6)</u> 情報開示 本サービスの利用にあたり、以下の各号に該当する事象が発生した場合は、JA バンクは、接続事業者と連携して情報収集にあたるため、必要に応じ、口座情報およびその他のお客さま^①の情報を接続事業者に対し開示することができるものとします。 <u>①</u> お客さま^①の情報が流出・漏えいした場合、またはそのおそれがある場合 <u>②</u> 不正利用が発生した場合、またはそのおそれがある場合 <u>(7)</u> 各種リスク 本サービスの利用に<u>ともない</u>、以下に該当する事象によってお客さま^①に損害が生じるリスクがあります。お客さま^①はかかるリスクを十分に理解し、同意したうえで、本サービスを利用するものとします。 <u>①</u> 接続事業者が提供するサービスの利用に必要な認証情報等が流出、漏洩もしくは偽造され、接続事業者もしくは JA バンクのシステムが不正にアクセスされ、または接続事業者のシステム障害等により、お客さま^①の情報の流出等が生じる場合 <u>②</u> 接続事業者の責めに帰すべき事由（内部役職員の不正行為、システム管理の不備、利用者保護態勢の不備等を含みますが、これらに限られません。）により接続事業者のサービス機能停止やお客さま^①情報の流出等が生じる場合 <u>第 5 条（お客さまによる本サービスの変更・取り止め）</u>

改正後	改正前
本サービスの変更・取止めは、JA バンクが定める所定の方法により申し込むものとします。JA バンクは、変更・取止めのためにお客様^①に発生した損害について責任を負いません。	本サービスの変更・取^②り止めは、JA バンクが定める所定の方法により申し込むものとします。JA バンクは、変更・取^②り止めのためにお客さま^③に発生した損害について責任を負^④うものではありません。
6 提供情報	<u>第 6 条 (提供情報)</u>
本サービスで提供される情報は、お客様^①照会操作等で JA バンクのシステム上、提供可能なものに限られ、必ずしも最新の情報あるいはすべての情報を反映したものではありません。	本サービスで提供される情報は、お客さま^③照会操作等で JA バンクのシステム上、提供可能なものに限られ、必ずしも最新の情報あるいはすべての情報を反映したものではありません。
7 免責事項	<u>第 7 条 (免責事項)</u>
JA バンクは、本サービスに関し、API を用いて接続事業者が提供するサービスとの連携が常時適切に行われること、お客様^①の利用目的に適合すること、連携結果が正確性、適格性、信頼性、適時性を有すること、接続事業者のシステム管理態勢その他のセキュリティレベル、顧客保護態勢、信用性等が十分であること、第三者の権利を侵害していないことの保証を行うものではありません。	JA バンクは、本サービスに関し、API を用いて接続事業者が提供するサービスとの連携が常時適切に行われること、お客さま^③の利用目的に適合すること、連携結果が正確性、適格性、信頼性、適時性を有すること、接続事業者のシステム管理態勢その他のセキュリティレベル、顧客保護態勢、信用性等が十分であること、第三者の権利を侵害していないことの保証を行うものではありません。
接続事業者の提供するサービスについては、接続事業者がお客様^①との間で締結した当該サービスに関する利用規約に従い、接続事業者が責任を負います。接続事業者の提供するサービスに起因してお客様^①に発生したすべての損害について、JA バンク自身が接続事業者である場合を除き、JA バンクは責任を負いません。	接続事業者の提供するサービスについては、接続事業者がお客さま^③との間で締結した当該サービスに関する利用規約に従い、接続事業者が責任を負います。接続事業者の提供するサービスに起因してお客さま^③に発生したすべての損害について、JA バンク自身が接続事業者である場合を除き、JA バンクは責任を負いません。
8 規定の変更	<u>第 8 条 (規定の変更)</u>
9 サービスの休止	<u>第 9 条 (サービスの休止)</u>
JA バンクは、システムの定期的な保守点検、安全性の維持・向上、その他必要な事由がある場合は、本サービスを休止することができるものとします。また、この休止の時期・内容等に関するお客様^①への告知については、JA バンクが定める方法によることとします。	JA バンクは、システムの定期的な保守点検、安全性の維持・向上、その他必要な事由がある場合は、本サービスを休止することができるものとします。また、この休止の時期・内容等に関するお客さま^③への告知については、JA バンクが定める方法によることとします。

改正後	改正前
10__サービスの廃止 JA バンクは、本サービスの全部または一部について、お客<u>様</u>に通知することなく廃止できるものとします。また、サービス廃止時には、本規定を変更することがあります。 11__関係規定の適用・準用 12__譲渡・質入等の禁止	<u>第 10 条 (サービスの廃止)</u> JA バンクは、本サービスの全部または一部について、お客<u>さま</u>に通知することなく廃止できるものとします。また、サービス廃止時には、本規定を変更することがあります。 <u>第 11 条 (関係規定の適用・準用)</u> <u>第 12 条 (譲渡・質入等の禁止)</u>